



小出農機が取り扱いを始めたミニローダー

除雪効率の高いミニローダー取り扱い

小出農機

小出農機(富山市新根塚町、小出一夫社長)は、一辺の幅広シヨベルを付

ンマー農機製の歩行型ミニローダーの取り扱いを始めた。シヨベルはたい肥用に幅八十センチのタイプもある。

ミニローダーは全長二辺。シヨベルは雪用が幅一辺で、雪を所定の位置まで運んだり、トラックの荷台に積み込みやすく最大持ち上げ荷重は百五十キ。走行変速と前後進の切り替えがレバー一本でできる。従来のローダーは乗用

式で四百万円台がほとんどだが、同商品は一辺タイプで六十三万円。予約を受け付けており、納期は十一月を予定する。年五十台の販売を目指す。

白筆がたキ